

日本建設機械レンタル協会宮城支部

第 46 回 定期総会 議事録

日 時 : 令和 元年 5 月 16 日(木) 17:00~17:40

場 所 : 仙台サンプラザ 3 階「宮城野」
仙台市宮城野区榴岡 5-11-1

出席者 : 正会員総数 47 社、出席会員数 34 社、委任状 13 社

総会次第 司 会 : 山本専務理事

1. 開会のことば 山本専務理事 (略)

2. 支部長挨拶 石井支部長 (要旨)

第 46 回定期総会に、多数のご出席をいただきまして誠に有難うございます。

平素は当協会活動に際しまして、ご理解とご協力を賜り心から厚くお礼申し上げます。東日本大震災より 8 年が経過して、復旧復興のために位置付けられた 10 年の期間も最終局面の発展期となり、ハード面での復旧は着実に進んでいるように思えますが、自立した新たな歩みを始めるにはまだ乗り越えなくてはならない課題が有る様に感じられる。

宮城支部は創立 46 周年を迎えるが、設立当初から会員であった地元会員企業の多くで経営者の世代交代が進んでいる。また、一つの商品又はサービスのライフサイクルは 30 年と言われているが、近年そのサイクルは更に早まっているように感じる。その様な中、会員各々がそれぞれの強みを生かし、活かしあいながら協会全体の活力の向上に資するよう今年も第一線営業者担当会議をはじめ、分科会活動の活発化を図っていきたい。また、被災経験を活かした緊急時の災害対応を再検討し、関係団体との連携も行い、今後も信頼される業界の実現に向けて、会員の皆様と共に歩んでまいります。

本日はスムーズな議題のご審議をお願いします。

以下省略

3. 総会成立報告 山本専務理事

会員総数 47 社中出席会員 34 社、委任状 13 社、出席と委任状合せて、定款 23 条の定数を満たしており、本日の総会は成立する旨報告された。

4. 議長選出

議長に、㈱鈴孝建機リース 菅原 隆夫 氏 が選出された。

5. 議事録署名人の選出

議長は、議事録署名人に次の 2 名を指名した。

日立建機日本㈱ 高橋一 氏 、丸山商事㈱ 山本光二郎 氏

6. 議 事

- ・第 1 号議案 平成 30 年度事業報告の件
- ・第 2 号議案 平成 30 年度収支決算書承認の件

菅原議長は、第 1 号議案及び第 2 号議案について関連議案として一括審議を提議したところ、異議なくこれを了承し、審議に入った。

第 1 号議案「平成 30 年度事業報告」を、高橋総務委員長が、議案書に基づき P1～P2 の要旨を説明し、P3～P9 の月次事業並びにその内容の詳細については割愛し報告とした。次に、第 2 号議案「平成 30 年度収支決算書」「貸借対照表」「財産目録」について、小原事務局長が報告を行った。

次いで、菅原議長が監査報告を求めたのに対し、監事を代表して、遠藤 昇監事より、「平成 31 年 4 月 12 日に事務局において会計監査を実施し、第 45 期事業年度の財務諸表、貸借対照表及び財産目録並びに関係諸帳票、証拠書類について監査した結果、適正且つ公正であることを認めます」と報告された。

これに対し、菅原議長は質問・意見を求めたが、格別異議なく拍手をもって可決承認された。

- ・第 3 号議案 平成 31 年度事業計画（案）承認の件
- ・第 4 号議案 平成 31 年度収支予算書（案）承認の件

菅原議長は、関連議案として一括審議を提議したところ、異議なくこれを了承し審議に入った。

第 3 号議案「平成 31 度事業計画(案)」について、高橋総務委員長が議案書の事業計画の大要（案） P17～P19 の要旨を説明した。

続いて、第 4 号議案「平成 31 年度収支予算書(案)」について、小原事務局長より各項目の当期予算額を説明した。

これに対し、菅原議長は質問・意見を求めたが、格別異議なく拍手をもって可決承認された。

・第5号議案 その他

菅原議長は、参加会員に意見を求めたが特になく、以上をもって全ての議案の審議が終了したことを告げ、審議の協力に感謝し議長職を下りた。

7. 閉会のことば

山本専務理事 (略)

以上

令和 元年 5月 16 日

議事録署名人

日立建機日本株

高橋



丸山商事株

山本光一郎

